

令和八年度

中学校前期（午前）

入学試験問題

国語

注意

- 1 問題はこれから三まで三問あります。
- 2 試験時間は45分で、始めの合図で開始し、終わりの合図で筆記用具をおいてください。
- 3 声を出して読んではいけません。
- 4 答えを直すときは、きれいに消してから新しい答えを書いてください。
- 5 受験番号を問題用紙と解答用紙の決められたところに、算用数字で記入してください。
- 6 字数制限のある解答は、句読点や記号「 $\cdot$ 」「 $\cdot$ 」なども一字と数えます。
- 7 設問の都合により原文を一部、改めたところがあります。

受験番号	
------	--

一、次の各問いに答えなさい。

問一 次の①～⑤の県名を漢字で書きなさい。

- ①エヒメ ②ギフ ③カゴシマ ④シガ ⑤イバラキ

問二 次の各文の空らんにあてはまることばを次から選び、それぞれ記号で答えなさい。

①キャンプに必要な物を皆で買いに行ったが、無計画に買ったため（ ）しまった。

ア 足が出て イ 腹を割って ウ 目を光らせて

②重苦しい雰囲気だったが、彼が（ ）からは皆が話し始めた。

ア 手を焼いて イ 目をかけて ウ 口火を切って

③二つの政党が、選挙区で（ ）激戦を繰り広げた。

ア 輪をかける イ さじを投げる ウ しのをけずる

④（ ）先輩なので、なんでも相談することができる。

ア 気が置けない イ お茶をにごす ウ しびれをきらす

⑤意識を持って復習しないと、いつになっても（ ）ことはない。

ア 音を上げる イ 身につく ウ つじつまが合う

問三 次の空らん^{らん}に当てはまる漢字一字を書きなさい。また、できたことわざの意味をあとから選び、記号で答えなさい。

①果^は（ ）は寝^ねて待^{まち}て

②（ ）ずるより産^うむが易^{やす}し

③一^{ひと}（ ）先^{さき}は闇

④渡^{わた}りに（ ）

⑤まかぬ（ ）は生^なえぬ

ア 実際にやってみると、心配していたよりも難しくくない。

ウ ごく近い先のことも、何が起こるかわからない。

オ 努力をせずに良い結果は生まれない。

キ 困っている時に都合が良いことが起こる。

イ あまりに身近なことは意外にもわからない。

エ 焦^{あせ}らずに時期を待つほうが良い。

カ 悪いことにさらに悪いことが重なる。

二、次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

「颯太、パス！」

悠真が手をあげて、ゴールに向かって駆けていく。颯太は悠真をめがけて、力強くボールを蹴った。悠真は猛ダッシュで追いかけたが、ボールに追いつけず、ラインから出てしまった。太ももをバンとたたいて、悠真が悔しさをあらわにする。

「もつと足元にくれよ！」

両手で足元を指すジェスチャーをしながら、颯太に向かって大きな声を出した。

「ごめん」

颯太は、②口をぎゅつと結んだ。

今日の試合の相手は、隣町の松本サッカークラブ。いつも県大会で上位に名を連ねる強豪チームだ。だが、今日の相手チームは、全員がサブメンバーだった。それだけ颯太のチームとは力の差があった。でも負けるわけにはいかない。チームメイトもいつも以上に力が入っていた。

「安曇野*FC、がんばれー！」

観客席から、大きな声援が飛ぶ。颯太がちらりと観客席に目をやると、母親と陽斗が手を振っていた。颯太はすぐにピッチに目を戻し、またボールを追いかける。

後半になり、またも颯太の前にチャンスボールが転がってきた。すでにフォワードの悠真はゴールに向かって走り出している。

「よし、今度こそ！」

颯太は悠真の足元に向かってパスを出した。すると、今度はボールに勢いがなく、相手にインターセプトされてしまった。

③悠真はこちらを見ずに空を仰いでいる。

「ああ」

観客席からも、ため息まじりの声があがる。颯太はひざに手をつけて、がっくりうなだれた。しかし、颯太が動きを止めている間に、相手チームは素早くパスを回し、一気にゴール前へとボールを運んでいった。

「切り替えろ！ 早く！」

ベンチからの声に颯太はあわてて、相手チームの選手を追いかけようとした。が、まさにそのとき、相手チームにゴールを決められてしまった。

——ピピーツ！

コーチが審判に何かを告げ、颯太に向かって「テーマネキをした。」

交代だ。颯太はため息をひとつつくと、足早にピッチの外へ出た。

結局、その1点が勝負の決め手となり、その日の試合は負けてしまった。

「颯太ー。ご飯よー」

2階の④自分の部屋にこもっている颯太に向かって、香織が声をかけた。

「颯太はどうしたんだ？」

仕事から帰ってきた大輔が、ネクタイをゆるめながらたずねた。

「今日のサッカ－の試合、負けちゃったんだ。お兄ちゃんがミスしたんだって」

ソファに座っていた陽斗が、視線をテレビに向けたまま言った。

「陽斗。そういう言い方しないの」

「だって、お兄ちゃんが、自分でそう言ってたんだもん」

大輔が、陽斗の肩に手をおいてから、隣に座った。香織もキッチンから出てきて、エプロンを外しながら、大輔の隣に座る。

「何があっただ？」

「今日の試合、思うようにプレイができなかったみたい。『チームが負けたのは、ぼくのせいだ』って、落ち込んでるの」

「そうか……」

「お母さん。おなかすいた！」

「もう少し、お兄ちゃんを待とうね」

三人で顔を見合わせていると、ソファの近くで眠っていたコテツがむくりと起き上がった。ノソノソと2階へ上がっていく。

コテツは、颯太の部屋のドアを鼻で押した。ところが、きっちり閉まっていて、いつものように開かない。ドアを前足でカリカリと引っかけても、部屋のなかからは音もしない。それでもドアを引っかかり続けていると、ゆっくりとドアが開いた。

「今は、遊ぶ気分じゃないんだよ」

颯太は一言だけ言うと、ドアを閉めようとした。すると、コテツが近くにあったおもちゃのボールをくわえた。

——フガ。

間がぬけた音がして、颯太が少し笑った。

「コテツ、そのボール好きだな」

ドアを閉める手が一瞬止まったすきに、コテツは素早く颯太の部屋に入った。くわえていたボールを颯太の足元に置き、じつと見上げている。「陽斗に遊んでもらいなよ」

颯太がドアのほうを指差すが、コテツは颯太をまっすぐに見つめ、シッポを振っている。

「はあゝ」

颯太は面倒くさそうにボールを転がした。コテツはボールを追いかけてくわえると、戻ってきて、足元にぽんと落とす。颯太がまたボールを転がす。コテツがくわえる度に、ボールは「フガ」と音を立てた。

「アハハ。へんな音」

静かだった颯太の部屋に、^⑤笑い声が響き渡った。

——コンコン。

ドアをノックする音が聞こえて颯太が振り返ると、ドアの前で微笑む父親の姿があった。

「颯太、夕飯食べよう」

颯太はだまっとうなずく。

「コテツ、行くぞ」と声をかけて、一緒に階段を降りていった。

翌朝の月曜日。颯太とコテツが朝の散歩に行こうと玄関を開けると、家の門の前に、悠真がいた。^⑥手持ち無沙汰に、ネットに入れたサッカーボ

ールでリフティングをしている。

颯太は一瞬立ち止まった。昨日の試合のことで、何か言いきたんだろうか。コテツが不思議そうに、颯太を見上げる。ふーっと息を強くはくと、大きな声で悠真に話しかけた。

「悠真、朝早くからどうしたの？」

颯太が小走りこばしで近づくと、悠真がボールをボンと蹴り上げ、脇わきに抱かえた。コテツは、悠真のにおいをくんくんとかいでいる。

「おはよう。あのさ……昨日のこと謝りたくて。ごめん。オレ、試合でコウフンして、ちよつと強く言い過ぎた」

悠真は額をかきながら、ペコリと頭を下げた。颯太は予想外の言葉に、⑦目を丸くする。

「そんな。謝るのは、ぼくのほうだよ。2回もチャンスがあったのに、悠真にうまくパスできなくて……昨日負けたのは、ぼくのせいだ。ごめん」
勢いよく頭を下げた颯太の肩を、悠真が力強くつかんだ。

「何言ってるんだよ。サッカーはチーム同士の戦いなんだから。颯太のせいじゃないって」

「でも……」

悠真は、颯太をまっすぐ見た。

「なあ、颯太。オレ、もつとサッカーうまくなりたいんだ！」

悠真の真剣しんけんな眼差しまなざしを受けて、颯太も熱をこめて応こたえた。

「うん！ ぼくも！ 上手になりたい！」

悠真は、口角くかくをニツと上げて、うなずいた。

「それなら、これから朝も一緒に練習しようぜ。クラブの練習だけじゃ、うまくなれないから!!」

颯太はとっさにコテツに目をうつした。

——朝はコテツの散歩がある……でも、でも……サッカーも上手になりたい！ 早くスタメンに入りたい！

颯太の胸に、昨日の悔しさがムクムクとこみあげてきた。

次の瞬間、颯太は思わず大きな声で「うん」と返事をしていた。

「よし！　じゃ、決まり！　明日から学校に行く前に、朝グラウンドに集合な」

悠真が手を振りながら去っていく。その姿を見送ってから、颯太はまたコテツを見た。コテツはくりくりとした目で、颯太を見上げていた。

（槻木こえた『ぼくとコテツの最後の3カ月』）

*FC……フットボールクラブ。サッカーチームのこと。

*ピッチ……サッカーフィールドのこと。

*インターセプト……攻撃している相手が仲間にパスを出したとき、パスが渡る前にボールを奪^{うば}う守備のこと。

問一　――線 a ｓ e のカタカナは漢字に、漢字はひらがなに直しなさい。

問二　――線①「あらわにする」とありますが、どういう意味ですか。最も適切なものを次から選び、記号で答えなさい。

ア　大げさにする　　イ　表に見えるように出す　　ウ　他人のせいにする　　エ　大声を出す

問三　――線②「口をぎゅつと結んだ」とありますが、この時の颯太の気持ちを表しているものとして最も適切なものを次から選び、記号で答えなさい。

ア　自分の失敗を悔やんでいる。　　イ　相手の失敗を責めずにこらえている。
ウ　相手に強く言い返せないでいる。　　エ　自分は悪くないとすねている。

問四 — 線③「悠真はこちらを見ずに空を仰いでいる」とありますが、この時の悠真の気持ちを表しているものとして最も適切なものを次から選び、記号で答えなさい。

- ア 颯太の失敗を気にせず、前向きに切り替えようとしている。 イ 今度は自分が失敗してしまい、恥ずかしくて颯太に顔向けできない。
- ウ せっかくのチャンスを失ったことに落胆らくたんしている。 エ 観客席を見て、応援に来てくれている人にアピールしている。

問五 — 線④「自分の部屋にこもっている」とありますが、颯太が部屋にこもっている理由を三十字以内で答えなさい。

問六 — 線⑤「笑い声が響き渡った」とありますが、この時の颯太のようすを表しているものとして最も適切なものを次から選び、記号で答えなさい。

- ア まだ試合のことを思い出して苦しんでいるが、家族に笑顔を見せようと無理に笑った。
- イ 失敗を気にせずにはいられないが、コテツとのやりとりで少し心が和らぎやわ、自然に笑ってしまった。
- ウ ボール遊びをしていると、サッカー本来の楽しさを思い出して笑みがこぼれた。
- エ 家族のみんなをまんまとだませたことがおかしくなり、笑いがこみあげてきた。

問七 — 線⑥「手持ち無沙汰」とはどういう状態を指すことばですか。最も適切なものを次から選び、記号で答えなさい。

- ア 間が持たず、他にすることがない。 イ 少しの時間もむだにしたくない。
- ウ 手を使つてはいけない。 エ 両手がふさがってしまっている。

問八 — 線⑦「目を丸くする」とありますが、颯太が「目を丸く」した理由を三十五字以内で答えなさい。

問九 本文を大きく三つにわけた時、三つ目の場面はどこから始まりますか。最初の五字をぬき出して答えなさい。

三、次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

書き始める前にやるべき2つのこと

さあ、この章では推しの素晴らしさを伝える「長文」の書き方についてお伝えします。いざブログなりファンレターなり、他人に見せる長文を書こう！ となると、書きだしが浮かばない……。そんな経験はないでしょうか？

A、ちよつと待った！

いきなり書きだす前に、やってほしいことが2つあります。

① 読者を決める

② 伝えたいポイントを決める

「長い文章で」「他人に見せる文章」を書く前には、この2点をアワスれないようにしましょう。私も必ずやっています。どちらも書き終わりの「ゴール」を決めるために必要なことです。

そもそも①文章を書くことが難しい理由は、書いている自分自身が、ゴールがどこだかわからなくなりがちだからです。サッカーやバスケット数をたくさん取って、相手チームに勝つことがゴールだとみんなわかっていますよね。学校のテストでも、一点でも多く点数を取ったほうがいいというゴールが既にわかっている。

でも、文章は違います。なにがゴールなのかわからない。一文字でも長く書けばいいってもんでもない。うまい文章を書くことをゴールに掲げても、なにがうまい文章なのかわからない。

だからこそ、まずは自分で文章のゴールを設定することが重要です。

文章のゴールとはなにか。それは、

① 想定した読者に

② 伝えたいことが伝わること

どんな文章でも、これが常にゴールです。

文章とは、なにかを伝えたいから書くもの。伝えたい読み手に対して、伝えたいことが伝わること。それが文章のゴールなんです。小説みたいな創作物ですら、同じです。ゴールとして伝えたいことは、言語化された明確なメッセージじゃないかもしれませんが、ふわっとした「こういう雰囲気」とか「こういう読後感」みたいなゴールは必ずあります。それが読み手に伝わらなかつたら、意味がない。

もちろん伝えたいと思っている読者が自分の場合は、自分だけにわかるように書いた方がいい。自分しか見ないメモなんて、このパターンですよね。でも、他人に見せる文章は違う。うまい文章かどうかは、^②このゴールをいかに精度高く叶えられるかにかかっています。

B、まずはゴールをしっかりと設定すること。そしてそのゴールを、タッセイするために、工夫すること。それらが、長い文章を書くときのポイントです。

想定読者を決めることが文章の指針になる

それでは、書き始める前に「^①想定した読者」を決めましょう。

しゃべるときやSNSに書くときなど、「こんな人たちが自分の言葉を受け取る相手だろうな」とわかりやすいときは、「読者＝言葉の受け手」が自然と想像できます。しかし、長文となると、読者が途端に見えなくなる。だからこそ、最初から読者を決めておくことが、自分の文章の^③重要な指針になるのです。

自分が想定している読者とは誰なのか？

できるだけ具体的に決めましょう。

とくになにかを見たり読んだりしたときの感想の場合、重要なのは「そのジャンルをすでに知っている人に向けて書くのか、知らない人に向けて書くのか」ということ。

たとえば、推しのアイドルについて書くとき。推しが、ショゾクしているアイドルグループを既に知っている人に向けて書くのか、あるいはアイドルグループをほとんど知らない人に向けて書くのか。同じ「布教」ブログといえど、その読者の「サイ」は大きいのです。

あるいは、推したい漫画について書くとしたら、漫画を既に読んだことのある人に向けて自分の解釈を提示するために書くのか、漫画をまったく知らない人に向けてこんな漫画があるよと教えるために書くのか。

④ 読者が誰なのかを、はっきり決めてしまいましょう。想定する読者については左記を参考にしてみてください。

◎ 想定する読者の例

- ・ 同じ推し仲間
- ・ 中学生（昔）の自分
- ・ 推し本人！
- ・ 違うグループが好きな友達
- ・ 自分の父親

などなど。

これは、あくまで「想定」読者なので、実際に読むかどうかは関係ありません。当たり前ですが、昔の自分には、どうやっても読んでもらえないでしょう。

でも、想定することに意味があるんです。とにかくゴールを決めてしまうこと。そしてその目的からブレずに文章を書くこと。それこそが文章のよさを決めます。

（三宅香帆『「好き」を言語化する技術 推しの素晴らしさを語りたいのに「やばい！」しかでてこない』

***推し……**人にすすめたいほど気に入っている人や物。特にアイドルや俳優について言う場合が多い。

問一 — 線 a～d のカタカナを漢字で答えなさい。

問二 本文中の **A**・**B** に入ることばとして適切なものを次から選び、それぞれ記号で答えなさい。

ア だからこそ イ しかし ウ たとえは エ そもそも

問三 — 線①「文章を書くことが難しい理由」とありますが、その理由として適切でないものを二つ選び、記号で答えなさい。

ア 点数をたくさん取ることがゴールであるサッカーやバスケットとは違い、一文字でも長く書くことが文章のゴールではないから。

イ うまい文章を書くことを文章のゴールと設定しても、うまい文章の基準が分からないから。

ウ 伝えたいと思っている読者が自分の場合でも他人の場合でも、見せる文章を変える必要はないから。

エ 一点でも多く点数を取るほうがいい学校のテストとは違い、文章はゴールがどこか分からなくなりがちだから。

オ 小説のような創作物では、言語化された明確なメッセージが読者に伝わるように文章を書くことが難しいから。

問四 — 線②「このゴール」とはどのようなゴールのことですか。「〜こと。」につながるように本文中から二十二字でぬき出して答えなさい。

問五 — 線③「重要な指針」とありますが、最初から読者を決めることがなぜ「重要な指針」となるのですか。その理由を説明した次の文の空らんに入ることばを本文中から十五字でぬき出して答えなさい。

「読者＝言葉の受け手」を具体的に想定することで、相手と「推し」の距離感が分かり、ができるから。

問六 — 線④「読者が誰なのかを、はつきり決めてしましましょう」とありますが、ある小説シリーズを推しとし、読者とその文章を書く目的を次の表のようにまとめました。表の ☒・☒ それぞれの相手に必要な情報として適切なものをあとの語群から二つずつ選び、それぞれ記号で答えなさい。

想定読者	目的	必要な情報
同じ推し仲間	推しについての意見を様々な面から共有したい	☒
その小説を読んだことのない自分の父親	推しについて知ってもらい読むきっかけにしたい	☒

語群

- ア 小説のあらすじや登場人物の紹介
イ その小説を知っている人の年齢の割合
ウ 物語の結末に対する自分の感想
エ 登場人物に対する否定的な意見
オ その小説を推すための費用
カ その本のアピールポイント

問七 ……線「推しの素晴らしさを伝える」とありますが、筆者は「別の文章」で次のようにも述べています。その文章を読んで（Ⅰ）（Ⅲ）の問いに答えなさい。

「別の文章」

自分の「好き」を信頼しんらいできることは、自分の価値観を信頼することにつながります。だって、好きなもので自分は出来上がっているのだから。

自分の「好き」を言語化していけばいくほど、自分についての解像度も上がる。だからこそ、自分の「好き」の鮮度せんどが高いうちに言語化して保存したほうがいい——そう私は考えています。

また、推しへの感動を言語化した文章をブログやSNSで発信したら、不特定多数の誰かに伝えることができる、という（あ）利点りてんもありますよね。

自分の推しの魅力みりよくを発信することによって、それを見た誰かが自分と同じ推しを好きになってくれるかもしれない。推しを他人に好きになってもらうため、（い）推しの仲間を増やすために「好き」を言語化してみる。

自分のためにも相手のためにも、「好き」を言葉にしておくことって、すごく意味のあることなんです。

(Ⅰ) 文章中の――線(あ)「利点」をカタカナ四字で言いかえて答えなさい。ただし、最初の一字は解答らん(1)に記してあります。

(Ⅱ) 文章中の――線(い)「推しの仲間を増やす」とありますが、これを言いかえた表現を本文中から漢字二字でぬき出して答えなさい。

(Ⅲ) 次の文は文章(問七「別の文章」も入ります。)の内容を踏まえて話し合った生徒のものです。筆者の主張として適切なものを次から二つ選び、記号で答えなさい。

ア 最近『推し』という言葉がよく使われるようになりましたが、その素晴らしさについて他人に伝えるためには個人が自分の文章能力を把握し、普段から意識して鍛えることが必要なのだと思います。

イ 自分の『好き』という感情について言葉や文章にすることは改めて自分の考え方が分かるという点で意味があるのですね。さらに、その意見をSNSなどで発信することは、自分だけでなく、相手のためにもなりますね。

ウ その際、SNSでは他人にいいと思われるようにした言葉を使ってしまうがちなので、自分しか見ないメモを作って、『推し』に対する自分の様々な感情を抑えつけないようにしたいですね。

エ 誰に、何を、をより具体的に考えることが大事なのですね。どのような読み手なのか、自分はその人に何を伝えるのか、を決めたあととは大幅な変更をせずに、そのまま文章にすることが必要になりますね。

オ 読み手に任せるのではなく、書く側の自分がしっかり計算したうえで文章を書かないと、推しの素晴らしさを伝えることはできないということですね。

カ 伝える対象が他人だと、なにかを伝えることはかなり難しいようです。だからこそ、『推し』の素晴らしさを伝えるためには、自分の伝えたいことを明確にして文章を書くという工夫が必要なのだと思います。

(試験問題はこれで終わりです)

令和 8 年度

中学校前期午前入学試験問題

英 語

注意

- 1 問題は「聞き取り」と 1 から 5 まであります。
- 2 試験時間は 4 5 分で、始めの合図で開始し、終わりの合図で筆記用具をおいてください。
- 3 受験番号を問題用紙と解答用紙の決められたところに記入してください。
- 4 最初は聞き取りテストです。試験開始直後に放送で流れます。

受験番号	
------	--

聞き取り

Part 1

イラストを参考にしながら対話を聞きなさい。その最後の文に対する応答として最も適切なものを 1、2、3 の中から 1 つ選び、その数字を答えなさい。対話とそれに続く応答は 1 度だけ読めます。

問題は No.1～No.10 まで 10 題です。

No.1



No.2



No.3



No.4



No.5



No.6



No.7



No.8



No.9



No.10



Part 2

次の対話と質問を聞きなさい。その質問に対する答えとして最も適切なものを、次の 1～4 の中から 1 つ選び、その数字を答えなさい。対話と質問は 1 度だけ読めます。問題は No.11～No.15 まで 5 題です。

No.11

- | | |
|---|---|
| 1. Many works by painters from Europe. | 2. Many works by painters only from France |
| 3. Many works only by Italian painters. | 4. Many works by the International Museum painters. |

No.12

- | | | | |
|-----------------|-----------------|----------------|-----------------|
| 1. In December. | 2. In November. | 3. In January. | 4. In February. |
|-----------------|-----------------|----------------|-----------------|

No.13

- | | |
|---|---|
| 1. He is writing some reports for his friend. | 2. He is writing some letters. |
| 3. He is writing his report for today. | 4. He is writing his report for tomorrow. |

No.14

- | | | | |
|----------------------|-----------------|--------------------------|-----------------------|
| 1. To the city hall. | 2. To the park. | 3. To the train station. | 4. To another street. |
|----------------------|-----------------|--------------------------|-----------------------|

No.15

- | | | | |
|---------------------|---------------------|--------------------|---------------------|
| 1. More than \$140. | 2. More than \$100. | 3. Less than \$30. | 4. Less than \$100. |
|---------------------|---------------------|--------------------|---------------------|

Part 3

次の英文と質問を聞きなさい。その質問に対する答えとして最も適切なものを、次の 1～4 の中から 1 つ選び、その数字を答えなさい。英文は 1 度だけ、質問は 2 度読めます。問題は No.16～No.20 まで 5 題です。

No.16

- | | |
|----------------------------------|---------------------------------------|
| 1. We can use pencils. | 2. We won't get wrong information. |
| 3. We must search for something. | 4. We may get some wrong information. |

No.17

- | | |
|---------------------------------|------------------------------------|
| 1. They enjoy meals together. | 2. They enjoy running together. |
| 3. They enjoy singing together. | 4. They enjoy planting vegetables. |

No.18

- | | |
|---|---------------------------------------|
| 1. To study English in England. | 2. To study music in Europe |
| 3. To visit a lot of museums in London. | 4. To communicate in French in Paris. |

No.19

- | | |
|--|--|
| 1. They couldn't take the plane because of heavy rain. | 2. They couldn't take the plane because of the time. |
| 3. They couldn't take the bus because of heavy rain. | 4. They couldn't take the bus because of the time. |

No.20

- | | | | |
|------------------------|-------------------------|----------------|----------------------|
| 1. Her favorite movie. | 2. Yesterday's episode. | 3. Her friend. | 4. Japanese culture. |
|------------------------|-------------------------|----------------|----------------------|

1 次の(1)～(5)までの()に入る単語として最も適切なものを、次の 1～4 の中から 1 つ選び、その数字を答えなさい。

- (1) () of my parents are going to Japan next month.
1. Each 2. One 3. Every 4. Both
- (2) The super market is () of people in the afternoon.
1. late 2. full 3. busy 4. lot
- (3) My sister didn't pass the exam () she studied hard last night.
1. although 2. if 3. so 4. because
- (4) My father () a birthday present to me last night.
1. gave 2. Showed 3. bought 4. borrowed
- (5) Ken helped his mother () her car in the morning.
1. wash 2. washes 3. washed 4. washing

2 次の(1)～(5)までの対話について()に入る表現として最も適切なものを、次の 1～4 の中から 1 つ選び、その数字を答えなさい。

- (1) A: I went to a new cafe near my school.
B: How did you like it?
A: ().
1. I like it very much. 2. Once a week. 3. Two weeks ago. 4. I like playing soccer.
- (2) A: Do you know where the library is
B: ().
1. I like reading books. 2. Yes, it is.
3. They are in my room. 4. Yes, it's next to the gym.
- (3) A: Could you pass me the salt, please?
B: ().
1. Yes, you can. 2. Awesome. 3. Here you are. 4. It looks great.
- (4) A: Why are you here, Kate?
B: ().
1. I like Kate very much. 2. Because I'm here. 3. To see my friends. 4. So I am late.
- (5) A: Hurry up. We have to take that train.
B: () I'm so tired.
1. Hold on, please. 2. I will wait for her. 3. I know you are free. 4. How was it?

3 次の(1)～(5)までの日本文の意味を表すように 1～6 を並べかえて、 の中に入れなさい。そして、2 番目と 4 番目にくるものの数字を答えなさい。ただし、文のはじめにくる語も小文字になっています。

(1) 私は日本の歴史を学ぶことに興味があります。

(1. interested 2. Japanese 3. in 4. I'm 5. history 6. learning).

2 番目

4 番目

----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------

(2) これは屋根が赤い家です。

This is (1. a 2. red 3. has 4. roof 5. which 6. the house).

2 番目

4 番目

This is

----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------

(3) 彼は父ほど早く起きない。

(1. he 2. as 3. up 4. doesn't 5. early 6. get) as his father.

2 番目

4 番目

----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------

(4) 私の父は 3 日前私に英語を教えてくれた。

(1. taught 2. English 3. ago 4. my father 5. me 6. three days).

2 番目

4 番目

----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------

(5) あなたは今までに京都に行ったことがありますか

(1. ever 2. Kyoto 3. to 4. have 5. been 6. you).

2 番目

4 番目

----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------

4 【A】 次の案内文を読んで、あとの(1)、(2)の質問に対する答えとして最も適切なものを、次の1～4の中から1つ選び、その数字を答えなさい。

Library Festival in Suma City

We are going to have a big festival for 20th anniversary of the city library on October 21st and 22nd. We will have a lot of kinds of activities and food *stalls so everyone can enjoy the festival. Also, Jumping Star, a famous band, will play the music on October 22nd. This is the schedule for the festival.

Time schedule

- | | |
|-------|-------------------------------|
| 17:00 | The beginning of the festival |
| 18:00 | Concerts or dance performance |
| 19:00 | Reading books to children |
| 20:00 | Fireworks |

Seats Price

500 yen for adults

300yen for children under 12

Only 100 seats available

If you *book more than 5 at a time, you will get a 10% discount on the total price.

- | | |
|-------|-------------------------|
| 21:00 | The end of the festival |
|-------|-------------------------|

Access

There is no parking around the library so don't take a car. Please use the public transportation. From Suma bus stop, it takes 5 minutes on foot. From Suma station, it takes 3 minutes on foot.

If you have any questions, please feel free to call us. However, you need to send an email if you want to book seats for fireworks.

Tell: 078-×××-○○○

Email: library_suma@library.com

【語注】 *stalls:屋台 *book:予約する

(1) Mr. and Mrs. White and their two daughters (6 years old and 11 years old) will go to the festival. Mr. White bought seats for the fireworks. Two days later, Mr. White bought 2 more seats for their friends (two adults). In total, how much did Mr. White pay for the seats?

1. 2,340
2. 2,600
3. 2,860
4. 3,000

(2) Which is true about the festival?

1. You need to send an email if you have any questions.
2. You can't see the live performance of Jumping Star on October 22nd.
3. You need to bring some food because there are no places to buy food.
4. The festival will finish at 9 pm.

【B】 次の英文を読んで、あとの(3)～(5)の質問に対する答えとして最も適切なものを、次の 1～4 の中から 1 つ選び、その数字を答えなさい。

Once upon a time, in a small village, there lived an old man and his wife. The old man went to the mountains every day to get firewood.

One day, the old man worked very hard and felt very hot. “I feel so hot! I want to drink some water.” Then, he looked around and found some water running between some rocks. “Great!” The man found a large leaf and used it like a cup. He drank the water. “This is so nice and cool. It tastes wonderful!” The old man drank a lot. Then, he found that his hair was growing shorter and becoming black. He saw his face in the water. “That’s strange. My hair isn’t white anymore.” Little by little, he became a young man. “This must be the water of youth. The more I drink, the younger I get. I think I’m young enough now. I don’t want to become too young.”

This was how the old man became young again. That morning, he was an old man, but that afternoon, he went home as a strong and healthy young man.

“I’m home!” “Who are you? This is not your home!” “It’s me, your husband!” The old woman was surprised. “My husband? My husband is older than me!” “It is true! I drank some special water in the mountains, and it made me young. You should go tomorrow and drink some, too. Then you’ll be young again, and we can live together as a young couple!”

The next day, the husband told his wife where to find the water of youth. He told her not to drink too much.

She went into the mountains and found some water between the rocks. “Here it is! It’s the water of youth!” The old woman drank and drank. It tasted so good that she forgot her husband’s words: “Don’t drink too much!” She kept on drinking and drinking.

The husband was waiting at home and became worried when the sun started to set. His wife still did not come home, so he went into the mountains to look for her. “Where are you, dear?” The husband decided to go and look for her at the water of youth. When he got there, he heard a baby crying nearby. “Oh, no! My wife drank too much and became a baby. It’s all right, dear. Don’t cry! Don’t cry!” He carried the baby home in his arms and from then on raised her with love and care. They lived happily ever after.

《 retold : ‘*Enjoy Simple English*’NHK radio, May 2015》

(3) What happened to the old man after drinking water?

1. He felt cool and hungry.
2. He became a young man and went home.
3. He felt sleepy and slept in the mountains.
4. He got a lot of firewood and became happy.

(4) Why did the man tell his wife, “Don’t drink too much.”?

1. Not to be sick.
2. Not to become fat.
3. Not to be older.
4. Not to become too young.

(5) What did the man decide to do when he found a baby in the mountains?

1. To ask his wife to live with the baby.
2. To go around in the mountains to find her parents.
3. To go home together and live with their daughter.
4. To raise her with love and care.

5 外国人の友達が、あなたに“Which do you like better, summer or winter?”という質問をしました。この質問に対するあなたの答えと理由を 15 語以上 20 語以内の英語で書きなさい。2 文以上になっても構いません。ただし、(.)(,)(?)(!)などの記号は語数に含めないものとします。

(記入例)

Are you a junior high school student ? Yes , I am .

令和 8 年度

中学校前期午前入学試験問題

算 数

注 意

- 1 問題は[1]から[3]まで3問あります。
- 2 試験時間は45分で、始めの合図で開始し、終わりの合図で筆記用具をおいてください。
- 3 声を出して読んではいけません。
- 4 答えを直すときは、きれいに消してから新しい答えを書いてください。
- 5 受験番号を問題用紙と解答用紙の決められたところに記入してください。
- 6 解答は別紙の解答用紙に記入してください。
- 7 計算は問題用紙の余白を使用してください。
- 8 図は必ずしも正確ではありません。
- 9 円周率は3.14として計算してください。
- 10 分数で解答する場合は、指示がない限り、これ以上約分できない形で答えてください。

受験番号	
------	--

□ 次の□にあてはまる数，または記号を答えなさい。

(1) $(5.5 - 3) \div 0.125 = \square$

(2) $3.14 \times 34 + 33 \times 6.28 = \square$

(3) $\left(1\frac{1}{2} - \frac{2}{3}\right) \times \frac{5}{6} - \frac{7}{12} = \square$

(4) $826 \div \square = 19 \text{ あり } 28$

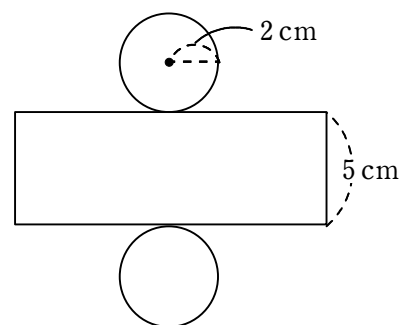
(5) 次の比を簡単にしたとき， $4:5$ になるものはア～オのうち□です。

ア $\frac{4}{3} : 1.5$ イ $\frac{1}{6} : \frac{2}{15}$ ウ $1\frac{1}{8} : 1.25$ エ $2 : \frac{5}{2}$ オ $1.2 : 0.15$

(6) 48 と □ の最大公約数は 16 で，最小公倍数は 96 です。

(7) ある日の，昼の長さや夜の長さの比は $29:19$ でした。この日の昼の長さは □ 時間 □ 分です。

(8) 右の図は円柱の展開図です。側面の長方形の面積は □ cm^2 です。



- (9) 右の表はある小学校で好きな給食のメニューについてアンケートを取った結果です。

この結果を全体の長さが10 cm の帯グラフに表したとき、カレーライスの部分における帯の長さは cm です。

メニュー	人数
カレーライス	168
ラーメン	124
あげぱん	56
ハンバーグ	38
その他	14
合計	400

- (10) A, B, C, D, E の5チームがバスケットボールの試合をします。どのチームも、ほかのチームと1回ずつ試合をするとき、試合数は全部で 試合です。

- ② ^{こうべ}神戸市に住んでいるみなとさんは社会の授業で自分の住んでいる地域の探検に行きました。みなとさんは地域の探検で気づいたことと調べたことを自分学習ノートにまとめました。みなとさんのノートを読み、次の各問いに答えなさい。

1. 飲食店

神戸市中央区は三宮や元町を中心に、飲食店がたくさんあります。しかし、
① 2014年に5360軒あった飲食店が2021年には3620軒まで減少しています。
理由はたぶん新型コロナウイルスが流行したからだと考えました。

2021年の中央区にある飲食店の数は、兵庫県内の市区町村の中で第1位で、
② 兵庫県全体の16.5%だそうです。

今日は、^{ちゅうか}中華料理のお店にインタビューに行きました。③ ランチメニューは右のメニュー表のように、メインの料理と副菜とデザートをそれぞれ1つずつ選べるようです。どれもおいしそうでした。

ランチメニュー

○メイン（4種類）

ぎょうざ、八宝菜、^{すぶた}酢豚、エビチリ

○副菜（2種類）

からあげ、春巻き

○デザート（2種類）

マンゴープリン、ごま団子

2. 花時計

神戸市役所の前の公園には花時計という花だと時計が一体になった場所があります。日本初の花時計だそうです。
実際に花時計を見て、④ 自分の学校にも花時計を設置したいと思いました。

3. 交通

神戸市中央区にはJR、阪急、阪神、市営地下鉄などたくさんの鉄道が通っています。また、市営バスをはじめ、「ポートループ」と呼ばれる接続バスもあり、いろいろな種類の公共交通機関があります。

特に、⑤ JRは新快速や快速という種別もあり、大阪へ通勤する人も多くいます。

4. 行事

夏には湊 ^{みなとがわ}川神社で夏祭りが行われます。⑥ ヨーヨーつりや金魚すくいの屋台や⑦かき氷やベビーカステラの屋台があり、さるまわしなどのイベントも行われるので、⑧子どもからお年寄りまでみんなが楽しめると思いました。

5. 公園

神戸市中央区には公園もたくさんあります。大倉山公園や^{いくたがわ}生田川公園などがあり、⑨ 新神戸駅の近くには布引ハーブ園に行くことができるロープウェイもあります。海と山が近いことも神戸市の特ちょうの一つです。

まとめ

神戸市中央区は住みやすいまちのひとつだと思います。

神戸市の市章

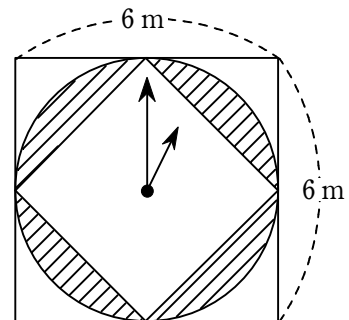


(1) 下線部①について、2021年の飲食店の数は2014年の飲食店の数の何%か求めなさい。ただし、小数第2位($\frac{1}{100}$ の位)で四捨五入して答えること。

(2) 下線部②について、兵庫県全体の飲食店の数は何軒か求めなさい。ただし、十の位で四捨五入して答えること。

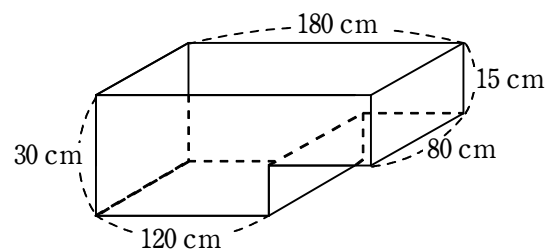
(3) 下線部③について、ランチメニューの組み合わせは何種類あるか求めなさい。

(4) 下線部④について、みなとさんが学校で設置したい花時計の模式図は右の図で、正方形の内側に円がぴったりくっつき、さらに円の内側に正方形があり、その頂点は円周上にあります。斜線部分に赤い花を植えるとき、その部分の面積は何 m^2 か求めなさい。



(5) 下線部⑤について、新快速の速さは時速 120 km で、快速の速さは時速 km です。2400 m の距離を快速は新快速より $\frac{4}{3}$ 倍の時間をかけて走ります。このとき、 にあてはまる数を求めなさい。

(6) 下線部⑥について、右の図は金魚すくいのために用意した水そうです。この水そうの高さ 20 cm のところまで水を入れます。1 分当たり 5 L の水を入れるとき、水を入れ終わるまでにかかる時間は何分何秒か求めなさい。



(7) 下線部⑦について、右の表は、かき氷の売上個数を日ごとに表したものです。この5日間の売上個数の平均が265個のとき、アにあてはまる数を求めなさい。

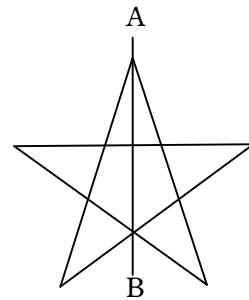
日	23日	24日	25日	26日	27日
個数	230	210	ア	360	270

(2)の問題は次のページに続きます)

(8) 下線部⑧について，昨年の夏祭りの来場者数は40000人で，大人と子どもの人数の比は3：1でしたが，今年の来場者数は大人が12 %減り，子どもが20 %増えました。今年の大人と子どもの人数の比を，できるだけ簡単な整数の比で表しなさい。

(9) 下線部⑨について，みなとさんは布引ロープウェイの全長を調べるために園内の地図から長さを測り計算することにしました。25000 分の1 の縮図で見ると，5.84 cm になります。このとき，布引ロープウェイの全長は何 m か求めなさい。

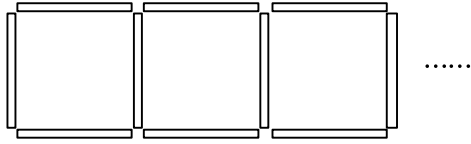
(10) みなとさんのノートにある神戸市の市章は線対称な図形です。
右の線対称な図形について，対称の軸は直線 AB 以外に何本あるか求めなさい。



(試験問題は次のページに続きます)

③ りかさんは棒を使っていろいろな形を作っています。次の各問いに答えなさい。

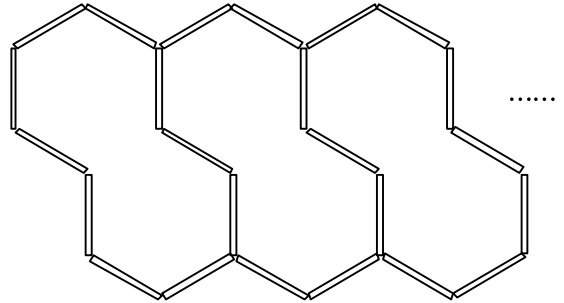
(1) 下の図のように棒を並べて正方形の形を作りました。



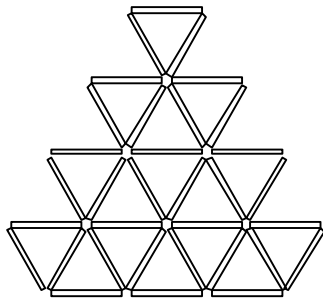
① 正方形を7個作るときに必要な棒は何本か求めなさい。

② 棒を120本使って正方形を作るとき、正方形は何個できるか求めなさい。また、棒のあまりは何本か求めなさい。ただし、棒があまりない場合は「0本」と答えなさい。

(2) 右の図のようにひょうたん形を10個並べて作るときに必要な棒は何本か求めなさい。



(3) 正三角形を用いた図形を2種類作りました。



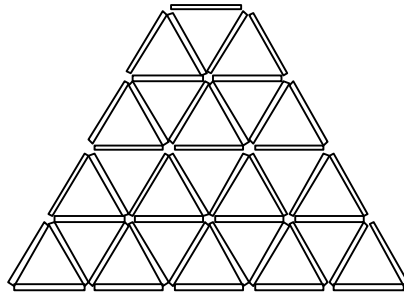
図形ア

1 段目

2 段目

3 段目

4 段目



図形イ

① 図形アの作り方で12段目まで作ったとき、3本の棒でできた正三角形の個数は何個か求めなさい。また、必要な棒は何本か求めなさい。

② 図形イの作り方で15段目まで作ったとき、できた図形の外周の長さは何cmか求めなさい。ただし、1本の棒の長さは3cmとします。

(試験問題はこれで終わりです)

(計 算 用 紙)

(計 算 用 紙)

(計 算 用 紙)

令和 8 年度

中学校前期午前入学試験問題

理 科

注 意

- 1 問題は **1** から **4** まで 4 問あります。
- 2 試験時間は 4 5 分で、始めの合図で開始し、終わりの合図で筆記用具をおいてください。
- 3 声を出して読んではいけません。
- 4 答えを直すときは、きれいに消してから新しい答えを書いてください。
- 5 受験番号を問題用紙と解答用紙の決められたところに記入してください。
- 6 解答は別紙の解答用紙に記入してください。
- 7 図は必ずしも正確ではありません。
- 8 円周率は 3.14 として計算してください。

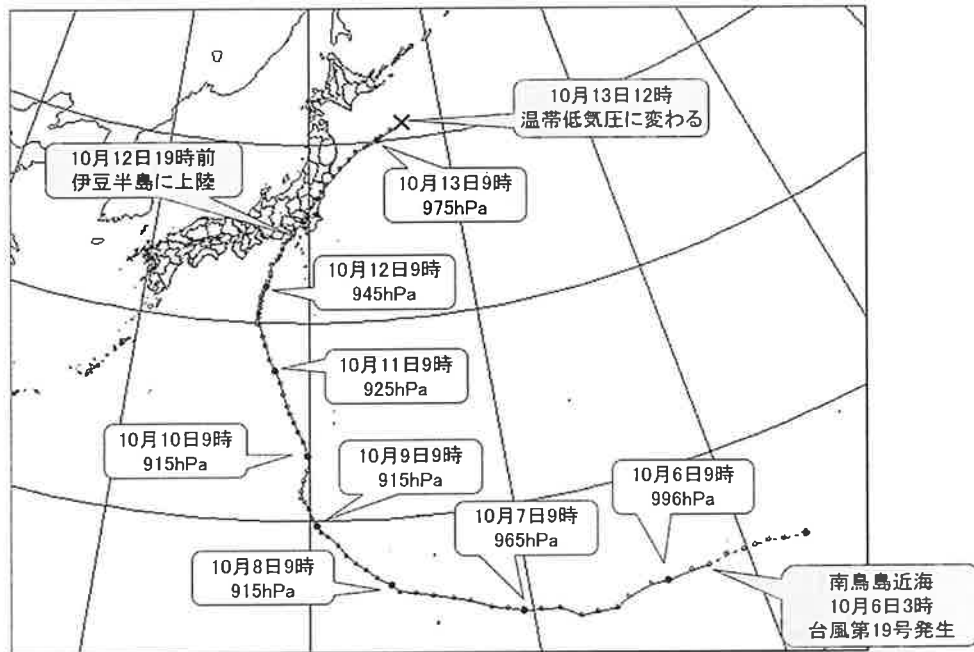
受験番号	
------	--

1 次の文章を読み、以下の各問いに答えなさい。

日本では、夏から秋にかけて、台風が近づいてくることがあります。

図1は、2019年10月に発生した台風第19号の台風経路図・台風位置表です。この台風は、発生からわずか39時間で中心気圧915hPaとなり、^{もうれつ}猛烈な勢力に発達しました。猛烈な勢力であった期間が72時間もあり、「令和元年東日本台風」と命名されるほどでした。

台風経路図・台風位置表



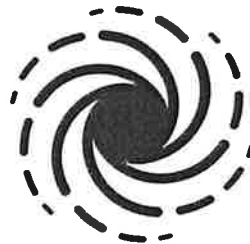
台風第19号 経路図（日時、中心気圧（hPa））速報解析（かいせき）

[図1] [水戸地方気象台 ^{いづまき}茨城県気象速報より]

問1 次の(ア)、(イ)のどちらが台風の風向きとして正しいですか。記号で答えなさい。



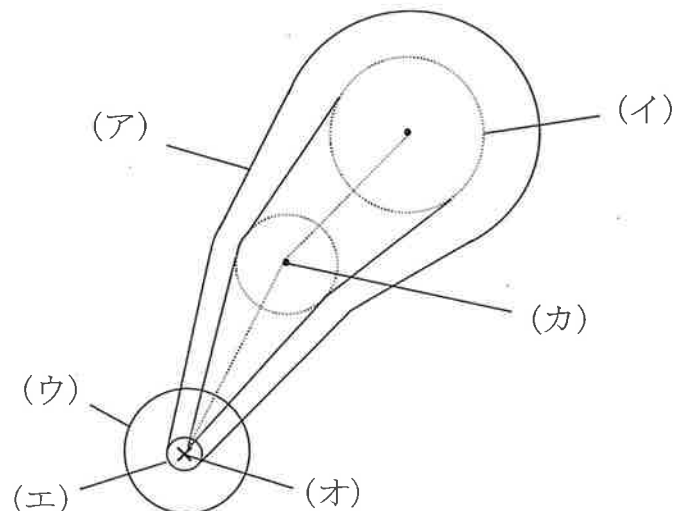
(ア)



(イ)

問 2 問 1 の風は、(ア)吹き込んでいる、(イ)吹き出している、のどちらですか。
記号で答えなさい。

問 3 図 2 は、台風の予想進路図です。次の(1)～(6)の説明文は、図中の(ア)～(カ)の
どれを説明したものです。それぞれ適当なものを選び、記号で答えなさい。



[図 2]

- (1) 現在の中心位置
- (2) 平均風速が 25m(秒速)以上の風が吹いている範囲
- (3) 平均風速が 15m(秒速)以上の風が吹いている範囲
- (4) 台風がこの円の中に入る確率が 70%と予想される範囲
- (5) 台風が中心が(4)内に進んだ場合に、(2)に入る可能性のある範囲
- (6) 今後、台風が進んだときの予想中心位置

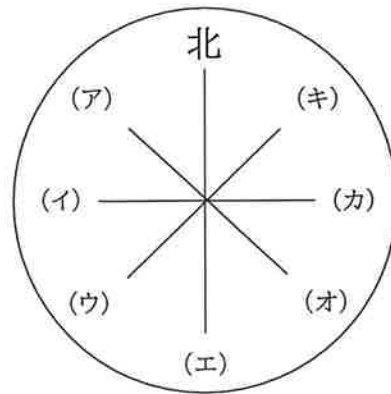
問 4 問 3 の(2)～(5)のことを何といいますか。それぞれ適当な語句を、語群より選び、
漢字で答えなさい。

[語群]

予報円、中心円、停滞域、危険域、暴風域、強風域、暴風警戒域、強風警戒域

問 5 自然災害が起こった時に予想される被害を、地図上に表したものを何といいますか。

問 6 台風の進路を説明する場合、方角を示すことは大変重要なことになります。図 3 は、8 方位を表しています。「南東」はどの方向になりますか。図中の(ア)～(キ)から正しいものを 1 つ選び、記号で答えなさい。



[図 3]

問 7 台風の雲は、おもに積乱雲で構成されていますが、それ以外ではいろいろな種類の雲があり、できる高さや形によって次の 10 種類に分けることができます。

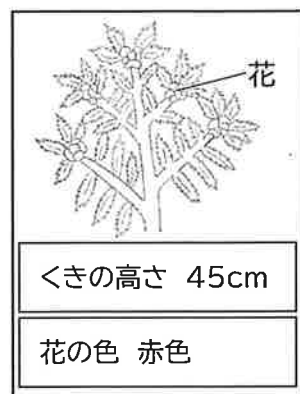
(ア) 積乱雲 (イ) 高積雲 (ウ) 積雲 (エ) 巻積雲 (オ) 巻層雲
(カ) 高層雲 (キ) 層積雲 (ク) 層雲 (ケ) 乱層雲 (コ) 巻雲

- (1) (ア)～(コ)の中で、雨天になりやすい雲を 2 つ選び、記号で答えなさい。
- (2) (ア)積乱雲、(ケ)乱層雲は、別名「何雲」と呼ばれていますか。それぞれ漢字で答えなさい。
- (3) 積乱雲の中には、短時間で大きく発達し、10km 四方ぐらいのせまい^{ちいさい}地域に、激しい雨を降らせますが、この雨のことを「〇〇〇大雨」とか「〇〇〇^{ごうう}豪雨」といいます。「〇〇〇」に適する語句を漢字 3 文字で答えなさい。
- (4) 最近、次々と発生する積乱雲が列をなし数時間にわたってほぼ同じ場所を通過または停滞することで作り出されたものを、「線状〇〇帯」といいます。「〇〇」にする語句を漢字 2 文字で答えなさい。

- (5) 地域気象観測システムとは、無人の観測所で自動的に気象観測を行い、その結果を気象庁で集計するしくみのことです。このシステムを何といいますか、カタカナで答えなさい。

2 次の文章を読み、以下の各問いに答えなさい。

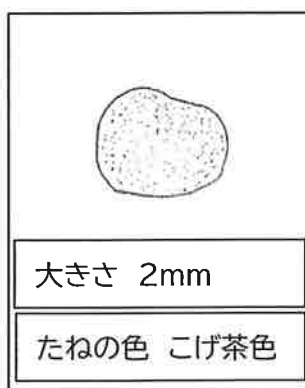
植物は、1つのたねから育って、根をのばし、くきや葉をつくります。そして、花がさき、実ができます。りくさんは、植物の育つようすをスケッチし、特ちょうを記録しました。次の(ア)～(オ)はその記録の一部です。



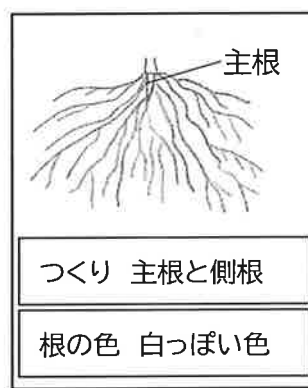
(ア)



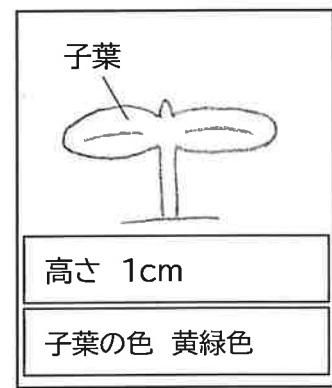
(イ)



(ウ)



(エ)



(オ)

問1 りくさんは、ホウセンカの記録を選んだつもりでしたが、ヒマワリのものが1枚混ざっていることに気がつきました。ヒマワリのものを(ア)～(オ)から1つ選び、記号で答えなさい。

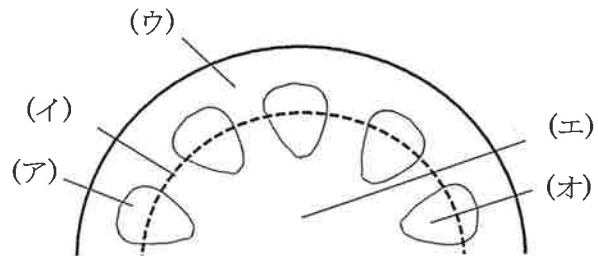
問2 問1で、なぜホウセンカではなくヒマワリのものと考えましたか。その理由を、次の(ア)～(オ)から1つ選び、記号で答えなさい。

- | | |
|----------------|-----------------|
| (ア) たねの形が異なるから | (イ) 根のつくりが異なるから |
| (ウ) 子葉の形が異なるから | (エ) 子葉の色が異なるから |
| (オ) 花の色が異なるから | |

問3 ホウセンカと異なるなかまの植物を次の(ア)～(オ)から1つ選び、記号で答えなさい。

- (ア) オクラ (イ) ナズナ (ウ) アサガオ
(エ) タンポポ (オ) エノコログサ

問4 右の図1はホウセンカのくきを横に切った切り口の一部をあらわしたものです。水の通り道はどこですか。図中の(ア)～(オ)から1つ選び、記号で答えなさい。



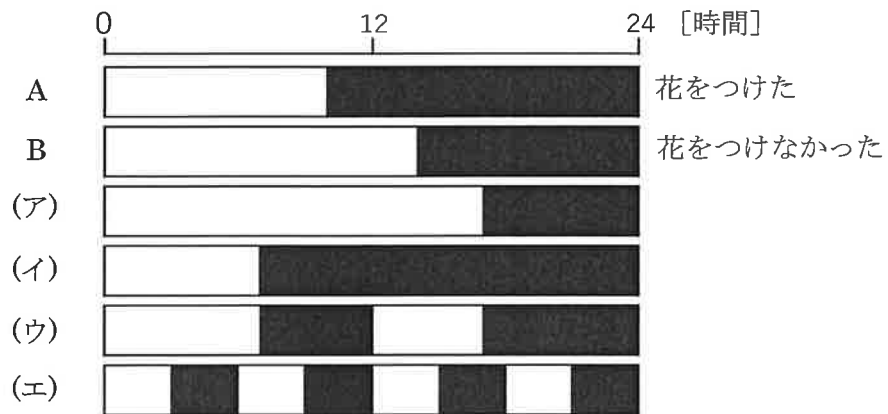
〔図1〕

問5 りくさんは、ホウセンカについてもっと調べてみようと思い本を読んだところ、ホウセンカは「^{なんじつ}短日植物」で、7月から9月ごろに花をつけると書いてありました。さらに読んでいくと、植物は花をつけるときに、日光の当たる時間(明期)と日光の当たらない時間(暗期)が関係していて、「短日植物」というのは、一定の時間より明期が短くなると花をつけるということが分かりました。また、実際には明期の時間が短くなることよりも、「連続した(とぎれていない)暗期」の時間が一定の長さをこえることが重要であると分かりました。

(1) ホウセンカが7月から9月ごろに花をつけることを説明した次の文章の()に適する語句を漢字2文字で答えなさい。

一年のうち明期が一番長い日は()であり、7月から9月にかけてだんだんと明期は短くなり、暗期は長くなるため。

- (2) ホウセンカは、一日のうち明期と暗期の時間が次の図 2 の A の時には花をつけ、B の時には花をつけませんでした。A、B の結果と問 5 の問題文を参考にして、下の(ア)～(エ)のときに、花がつくと考えられる場合は○、花がつかないと考えられる場合は×で答えなさい。ただし□は明期、■は暗期を表しています。

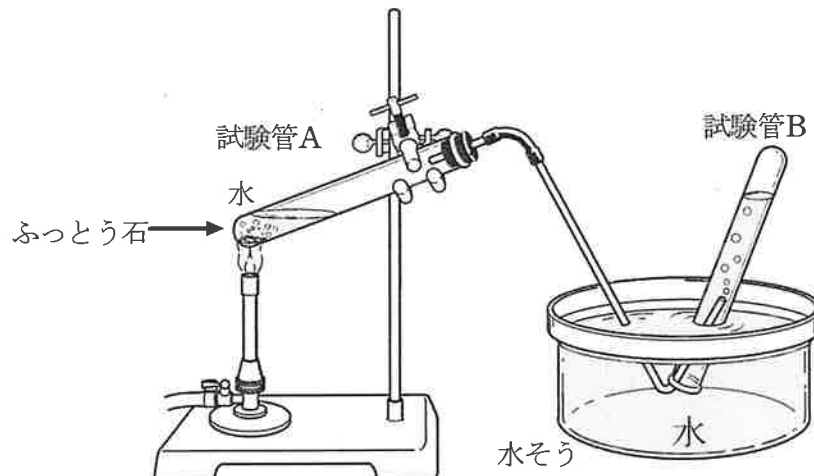


[図 2]

(試験問題は次のページに続きます)

3 次の文章を読み、以下の各問いに答えなさい。

図1のような装置で試験管Aの水を加熱し、発生する気体を試験管Bに集めたところ、試験管Bにある程度気体がたまると、試験管Aの水はふっとうし、気体が発生しているのに試験管Bに気体は増えなくなりました。



〔図1〕

問1 試験管Aのふっとう石の役割として正しいものを次の(ア)～(エ)から1つ選び、記号で答えなさい。

- | | |
|------------------|---------------------|
| (ア) 早くふっとうさせるため | (イ) おだやかにふっとうさせるため |
| (ウ) 激しくふっとうさせるため | (エ) 試験管が割れないようにするため |

問2 試験管Aがふっとうしているときに発生している気体は何ですか。最も適当なものを次の(ア)～(ウ)から1つ選び、記号で答えなさい。

- (ア) 試験管Aの水から出た水蒸気
(イ) 試験管Aの水にとけていた酸素や二酸化炭素
(ウ) 試験管Aにあった空気

問 3 試験管 B にたまっている気体は何ですか。最も適当なものを次の(ア)～(エ)から 1 つ選び、記号で答えなさい。

- (ア) 試験管 A の水から出た水蒸気
- (イ) 試験管 A の水にとけていた酸素や二酸化炭素
- (ウ) 試験管 A にあった空気
- (エ) 水そうの水にとけていた酸素や二酸化炭素

問 4 試験管 B の気体が増えなくなったときの試験管 A にたまっている気体は何ですか。最も適当なものを問 3 の(ア)～(エ)から 1 つ選び、記号で答えなさい。

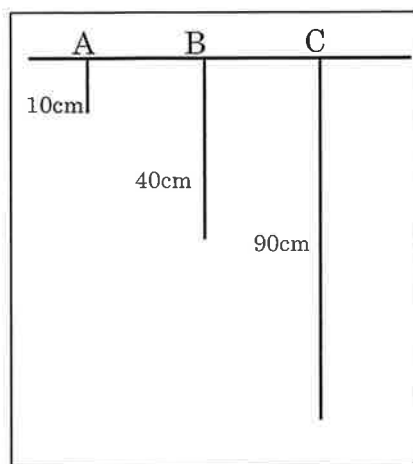
問 5 試験管 A の水はふつとうし、気体が発生しているのに試験管 B の気体が増えないのはなぜですか。

問 6 問 5 の状態で火を消して加熱をやめるとどのようなことが起こると考えられますか。次の文章の () に当てはまる語句をそれぞれ下の(ア)～(カ)から 1 つ選び、文章を完成させなさい。同じものを何度選んでもよい。

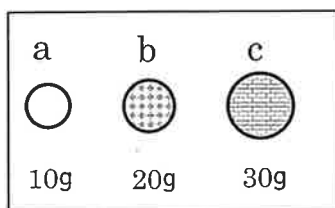
試験管 A 内の (①) が冷えて (②) にもどり、体積が (③) になるので、試験管 A 内の圧力が (④) なり、水が (⑤) 現象が起こる。

- | | | |
|---------|------------|------------|
| (ア) 水 | (イ) 水蒸気 | (ウ) 大きく |
| (エ) 小さく | (オ) 吸い込まれる | (カ) 吹き出される |

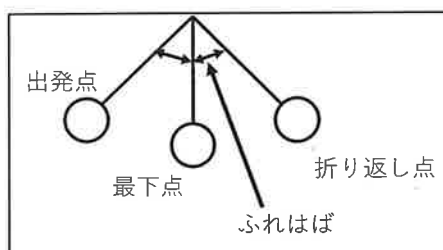
- 4 下の図1のような、A～Cの長さのひもと、図2のような、a～cの重さのおもりを組み合わせてふりこを作り、それぞれ手をはなしてから10往復する時間をはかる3つの実験をしました。手をはなしたあと、ふりこは同じふれはばでふれ続けるものとし、ふりこの各場所を下の図3のようにします。以下の各問いに答えなさい。



〔図1〕



〔図2〕



〔図3〕

- 【実験1】 A～Cのひもにaのおもりをつけてふれはばを10度にして実験を行いました。その結果が表1のようになりました。

〔表1〕

ひもの長さ	10往復する時間
A	6.3 秒
B	12.6 秒
C	18.9 秒

- 【実験2】 Bのひもにa～cのおもりをつけてふれはばを10度にして実験を行いました。その結果が表2のようになりました。

〔表2〕

おもりの種類	10往復する時間
a	12.6 秒
b	12.6 秒
c	12.6 秒

- 【実験3】 Cのひもにaのおもりをつけてふれはばを10度、20度、30度にして実験を行いました。その結果が表3のようになりました。

〔表3〕

ふれはば	10往復する時間
10 度	18.9 秒
20 度	18.9 秒
30 度	18.9 秒

問 1 【実験 1】について、10 往復する時間を 31.5 秒にするにはひもの長さを何 cm にすればよいか答えなさい。

問 2 【実験 1】について、長さが 22.5cm のひも D を使って行くと 10 往復する時間は何秒になるか答えなさい。

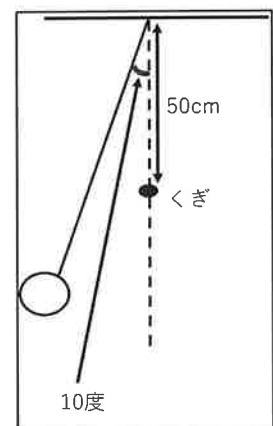
問 3 【実験 1】について、ひも B のとき、手をはなしたあと ①2.835 秒後、②5.67 秒後、③6.3 秒後のおもりの位置を次の(ア)～(ウ)からそれぞれ 1 つ選び、記号で答えなさい。

(ア) 出発点 (イ) 最下点 (ウ) 折り返し点

問 4 【実験 1】～【実験 3】の結果より、わかることをまとめた下の文章の () に適する語句をそれぞれ答えなさい。

地球でのふりこ運動の往復時間は (①) と (②) に関係なく (③) で決まることがわかる。

問 5 右の図 4 のように、C のひもに a のおもりをつるしたふりこについて、天井から下に 50cm の位置にくぎをつけて、ふれはば 10 度で手をはなしました。10 往復する時間は何秒か答えなさい。



[図 4]

問 6 このふりこの運動を月で行うと、地球で行うよりも約 2.4 倍時間が長くなります。その原因は、あるものが地球よりも月の方が小さいからだと考えられています。このあるものを答えなさい。